

ハローワークの一体的な実施に係る提案について

岡山県

提案内容

- 国の「おかやま新卒応援ハローワーク」を岡山県に移管し、「おかやま若者就職支援センター」において一体的に実施することにより、厳しい雇用環境が続いている若者の就職支援を強力に推進する。

提案理由

- 現在は、国が設置する「おかやま新卒応援ハローワーク」と岡山県が設置する「おかやま若者就職支援センター」が、一定の役割分担と連携の中で若者の就職支援に係る各種業務を推進している。(両機関は同一建物・フロアに入居)
- 両機関は、職業紹介以外の分野で、ほぼ同様のサービスを提供している一方で、支援の対象者や運営時間・日数が異なるなど、県民にとっては二重行政的になっている。
- 地域の産学の状況等を熟知した県が、職業紹介を含むサービスを一体的に実施することにより、個々の対象者の状況やニーズに則した就職支援をワンストップで、より効果的・効率的に実施することができる。

効果

- 両機関の機能を県が一元的に運用することで、新規学卒者、若年失業者、フリーター等に対して、全国ネットワークによる求人情報を活用し、カウンセリングから職業紹介までの一貫したサービスを、マンツーマンできめ細かく提供することができる。

【参考】両機関の業務等（現行）

項目	おかやま若者就職支援センター	おかやま新卒応援ハローワーク
設置主体	県が平成16年5月に設置	国が平成22年9月に設置(経済対策)
対象者	高校、大学等の新規学卒者、若年失業者、フリーター等40歳未満の若者	大学、短大等の新規学卒者、卒業後3年以内の既卒者
業務	<ul style="list-style-type: none">・カウンセラーによるマンツーマンのカウンセリング・学校等への出張相談・適職診断	<ul style="list-style-type: none">・全国ネットワークによる求人情報の提供・担当者制による職業相談・職業紹介・ジョブサポーターによる求人開拓
運営時間	平日 8:30～19:00 土 8:30～17:00	平日のみ 8:30～17:00
人員	17名	12名
その他	<ul style="list-style-type: none">・セミナー等を開催する若年者地域連携事業も国から受託している。	<ul style="list-style-type: none">・ハローワーク岡山の出先機関

スケジュール

- 上記の一体的取組は、平成24年度から実施し、以降、段階的な移管を目指す。
- 25年度においては、企業に対する奨励金の支給について、センターで実施する。
- 26年度においては、ハローワークプラザ岡山・人材銀行・マザーズハローワーク(マザーズサロン、マザーズコーナー)を移管し、総合的な就職支援センターを構築する。
- 上記の一体的取組で得られた成果と課題を検証した上で、27年度にハローワーク岡山の、28年度以降に県内の全ハローワークの移管を目指す。

おかやま若者就職支援センター等の見取り図

岡山市北区本町 第一セントラルビル 7階

